

令和3年度・民間事業者研究会・講演会のご案内

「気候変動と民間事業者」

国立環境研究所気候変動適応センター
主任研究員 岡 和孝 氏

■講演会概要

- この講演会は、近年異常気象による豪雨災害が多発している状況を踏まえ、まず、災害の要因となっている「異常気象などの気候変動」について勉強するために企画したものです。
- 講師は、国立環境研究所 気候変動適応センターの主任研究員 岡和孝氏です。
- 講演内容は、「気候変動影響・適応と民間企業の関わり」、「地球温暖化への対応の必要性（緊急性）」、「それに対する2050CNへの見解」、「地球温暖化対策について街づくりを行う民間事業者に期待すること」等についてお話ししたいとお願いしております。
- これからのまちづくりにおいては水災害への対応が極めて重要な課題であり、国土交通省においても都市局、住宅局、河川局が連携して「水災害対策とまちづくりの連携のあり方」検討会を設置し、令和2年8月に提言をとりまとめたほか、これを受けて令和3年5月に「水災害リスクを踏まえた防災まちづくりのガイドライン」を作成・公表し、気候変動により増大する水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの推進に取り組んでおります。
- このような中、まちづくりに携わる民間事業者としても、気候変動や国交省の取組の方向性を理解し、積極的に防災まちづくりに貢献することが必要であり、そのために、まず気候変動について理解・知識を深めることは大きな意義があると考えます。

■講 師

岡 和孝（おか かずたか）氏

【所属】 国立環境研究所 気候変動適応センター 主任研究員

【経歴】 1976年和歌山県生まれ。宇宙物理学分野において神戸大学より博士号

(理学)を取得後、民間シンクタンクにおいて14年以上にわたり気候変動の影響や適応に関する調査研究等に従事。

2018年7月に国立環境研究所に入所。気候変動影響・適応(主として健康及びエネルギー分野)に関する研究を進めるとともに、A-PLAT運営や民間事業者のための適応情報の発信等に従事。

【著書】著書(いずれも共著)に「近代科学社『気候変動下の水・土砂災害適応策—社会実装に向けて—』」、「技法堂『気候変動適応技術の社会実装ガイドブック』」等がある。

【講演】環境省や地方公共団体の検討会等の委員を多数務める。地方公共団体や民間企業を対象に適応推進に向けた講演も積極的に行っている。

■日 時：令和3年12月17日(金) 15時00分～16時30分(予定)

■場 所：講師は促進機構会議室にて講演
このほかzoomによるオンライン参加を併用

■定 員：促進機構会議室での参加は16名以下(運営メンバー以外は先着順)
オンライン参加は定員100名

■受講料：無 料

■受講申込み：機構ホームページにて、12月3日(金)までに、
申込みください。

【問い合わせ先】

公益財団法人区画整理促進機構 民間事業者研究会(藤崎、遠藤)

TEL 03-3230-4513

(以上)